更年期障害に対するプラセンタ注射

更年期障害について

女性の40歳代は、女性ホルモンの分泌低下に伴い、ほてりやイライラ、のぼせ、不眠など体調の変化を感じることが多くなります。
更年期とは閉経をはさんで前後10年のことを指し、標準的にはおおよそ45歳～55歳くらいが更年期ということになりますが個人差があり症状もそれぞれです。

更年期障害の主な症状

- ホットフラッシュ（ほてり、のぼせ、発汗）
- 腰や手足の冷え
- 寝つきが悪いまたは眠りが浅い
- イライラ不安感
- 頭痛めまい吐き気
- 疲れやすい
- 肩こり腰痛

など

プラセンタとは

プラセンタとは「胎盤（たいばん）」のことです。胎盤は赤ちゃんのへその緒とつながっていて、栄養や酸素を赤ちゃんに届け、赤ちゃんを育てる役割を持っています。胎盤には細胞を育て、活性化させるたくさんの成長因子（タンパク質やアミノ酸、核酸、ビタミンなど）の栄養素がたいへん豊富に詰まっています。
プラセンタエキスとはヒトの胎盤から抽出されたエキスの有効成分のことです。このプラセンタエキスを注射することにより、プラセンタが体内にとりこまれ、美容や疲れなどに効果を発揮するといわれています。
医療用に使われているプラセンタ注射薬は、メルスモンとラエンネックの２つの製剤が厚生労働省で医薬品として認可されています。

保険適応となるプラセンタ注射

メルスモン注射を用いた更年期障害治療を受ける、年齢が45～59歳の女性の場合保険適用となります。
対象外の方は自費にてご提供しております。

プラセンタ注射による効果

幅広い症状に改善効果があると言われています

- 疲労回復効果
- 免疫機能や自然治癒力を高める
- 乳汁分泌促進効果
- 肝機能増強
- 血行改善（冷え性、肩こり、腰痛）
- 抗酸化作用（エイジングケア）
- 美肌効果（肌あれ、シミ、シワ、乾燥肌の改善、ニキビ）

二日酔い、薄毛などにも効果があるといわれ、女性だけでなく、男性の方にもおすすめです。

費用

保険適用（45歳から59歳の更年期障害の方）
初回…1,000円程度　/　２回目以降…500円程度

保険適用外（自費、税込み）（年齢制限なし）
初回…初診料2,200円 / メルスモン1A 1,500円　2A 2,200円
２回目以降…注射代のみ、再診料はいただきません

接種回数

最初の２ヶ月間ほど　２～３回 / 週

３ヶ月目以降　１～２回 / 週

をお勧めしておりますが、
治療目的や症状に応じて調整し接種していただけます

ご留意点

プラセンタ注射は生物由来 (ヒト) 製材のため、同意書を取らせて頂いております。また注射を受けた後、３ヶ月間は献血ができません。
効果には個人差がありますのでご了承ください。プラセンタ注射 (自費) と保険診療は同日にはできません。ご不明な点は、お問合せください。